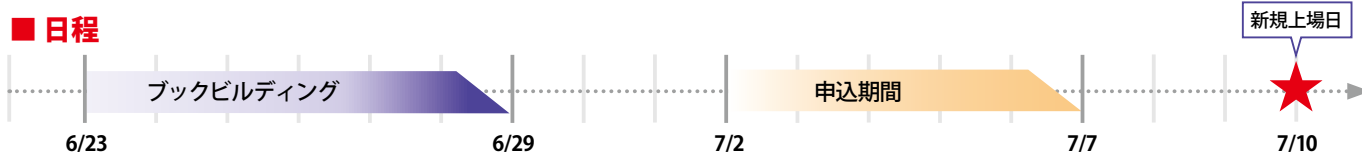


IPO銘柄 平山 (7781・JASDAQ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
7781	100株	公募: 26.00万株 売出: 16.00万株 (OA6.30万株)	2,030円~2,130円 (14.4倍)	みずほ証券



製造請負を主力に製造派遣・人材紹介も行う

■ 事業内容

顧客企業内の製造工程で製造請負を主力に製造派遣・人材紹介を行う。アウトソーシング事業では、現場改善コンサルタントと連携したサービスにより生産性向上とコスト削減を目指す。医療機器・医薬品、輸送用機器、住宅設備、食品関連製品などの企業が主要顧客で、売上高の半分程度がテルモ<4543>向け。技術者派遣事業は、従業員を取引先のエンジニアリング分野へ技術者として派遣することに特化した事業。その他事業として、コンサルティング部門と教育部門がある。15年6月期第3四半期累計(14年7月~15年3月)の売上高構成比は、アウトソーシング事業が88.1%、技術者派遣事業が10.3%、その他事業が1.6%。

■ 特徴

アウトソーシング事業では、厚生労働省の委託事業として適正な請負体制の推進ができる優良な請負事業者を認定する制度である「製造請負優良適正事業者認定制度」の認定を取得し、健全性と透明性の確保に取り組んでいる。

アナリストコメント

■ 定量分析

16年6月期の連結経常利益は前期比21.7%増の4億3,200万円を計画する。人材需要の旺盛な輸送用機器、住宅設備関連、食品、事務機器関連企業向けの営業活動を積極化させて収益を拡大。技術者派遣は輸送用機器分野や通信機器分野での需要が持続している。

■ 定性分析

製造請負をメインとする人材関連企業。ビジネスモデルに新鮮味は乏しいものの、景気回復に伴って人材不足が各所で問題となっており、良好な事業環境が継続、人気化しそうだ。優良企業のテルモを主要顧客としていることから、業績面の安定感も高い。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約10.3億円。需給妙味が注目されるほどの小ささではないものの、ベンチャーキャピタル保有株がなく、経営者一族が株式の大半を保有していることから、需給面への不安は乏しい。人材関連は株式市場で人気のテーマでもある。
(小泉健太)

■ 類似企業

平山(7781・JASDAQ)	予想PER14.4倍 (仮条件上限)
日本マニファクチャリングサービス (2162・JASDAQ)	予想PER13.0倍
アウトソーシング (2427・東証1部)	予想PER19.0倍

■ 引受証券

みずほ証券、野村證券、SBI証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、東海東京証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
14年6月期(実績)	8,250	11.2	325	3.6	182	18.4	133.9	32.78
15年6月期(会社予想)	9,026	9.4	354	8.9	202	11.0	148.1	—
16年6月期(会社予想)	10,017	11.0	432	21.7	253	25.2	155.6	—

※ 15年2月に株式分割(1株→200株)を実施。14年6月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
13年6月期	7,076	3,166	1,126	100	822.5	35.4	14.5
14年6月期	7,076	4,039	1,283	100	937.6	31.6	15.2

※ 13年6月期および14年6月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	スリーアローズ	426,000	26.83
2	平山 善一	393,200	24.76
3	平山 恵一	201,400	12.68
4	ハクトコーポレーション	177,800	11.20
5	平山 智一	81,400	5.13
6	柴田 寛	54,000	3.40
7	平寛堂	42,000	2.65
8	平山 上一	40,400	2.54
9	平山	38,400	2.42
10	谷口 久志	32,000	2.02

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	平山 善一
専務取締役 営業本部長	平山 恵一
常務取締役 アウトソーシング・製造 派遣事業本部長	谷口 久志
取締役 管理本部長	柴田 寛
取締役	河邊 和則
取締役	小牟礼 義人
取締役	村上 伸一
常勤監査役	住友 千良
監査役	露木 忠晴
監査役	福永 隆明
監査役	玉野 淳

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会